

高速道路における安全運転のお願い ～交通死亡事故が多発しています～

中日本高速道路株式会社が管理する高速道路において、2016年1月1日から11月21日までに37件の交通死亡事故が発生しました。また、このうち約3割にあたる11件が10月以降に発生するなど交通死亡事故が多発している状況にあります。

これから年末年始に向けて高速道路をご利用されるお客さまが増えるなかで、年末の事故も予想されます。高速道路をご利用される際には、十分な車間距離をとり、わき見をせず、安全な速度でゆとりをもった運転をお願いします。

なお、弊社の取り組みとして、12月1日（木）から12月22日（木）までの間、交通安全キャンペーンを警察機関など関係団体との連携・協働により実施します。

【概要】

1. 交通死亡事故の発生状況【別紙1～2頁】

- 2016年は11月21日までに合計37件発生【図1】
- 昨年と比較し、今年は減少傾向で推移【図1】
- 10月以降に2016年累計の約3割にあたる11件が発生【図1】
- 昨年は12月に交通死亡事故が7件発生しており、年末年始にかけて注意が必要【図1】
- 車両単独の事故が全体の約4割を占め、そのうち自動二輪車の事故やガードレールなどの構造物に衝突する事故がそれぞれ約4割を占める【図2、図3】
- 停止車両・人との衝突事故が全体の約4割を占め、そのうち約5割が事故や故障等で停止したことに関係して発生【図2、図4】
- 走行車両同士の事故のうち、逆走車両が関係する事故が約2割を占める【図2、図5】

2. 安全運転ポイント【別紙3頁】

- ゆとりをもった運転を
 - ①十分な車間距離を確保 ②わき見をしない ③安全な速度で走行
- すべての座席でシートベルトを着用
- 渋滞を発見したら、ハザードランプを点灯し後続車へ合図
- 高速道路上に停止してしまった場合は、
 - ①後続車へ合図 ②足元などに注意し安全な場所へ避難 ③通報
- 高速道路の逆走に注意

3. お知らせ【別紙4頁】

- 12月1日（木）から12月22日（木）まで交通安全キャンペーンを実施

＜別添資料＞

別紙：交通死亡事故発生状況とお客さまへのお願い

交通死亡事故発生状況とお客さまへのお願い

1. 交通死亡事故の発生状況

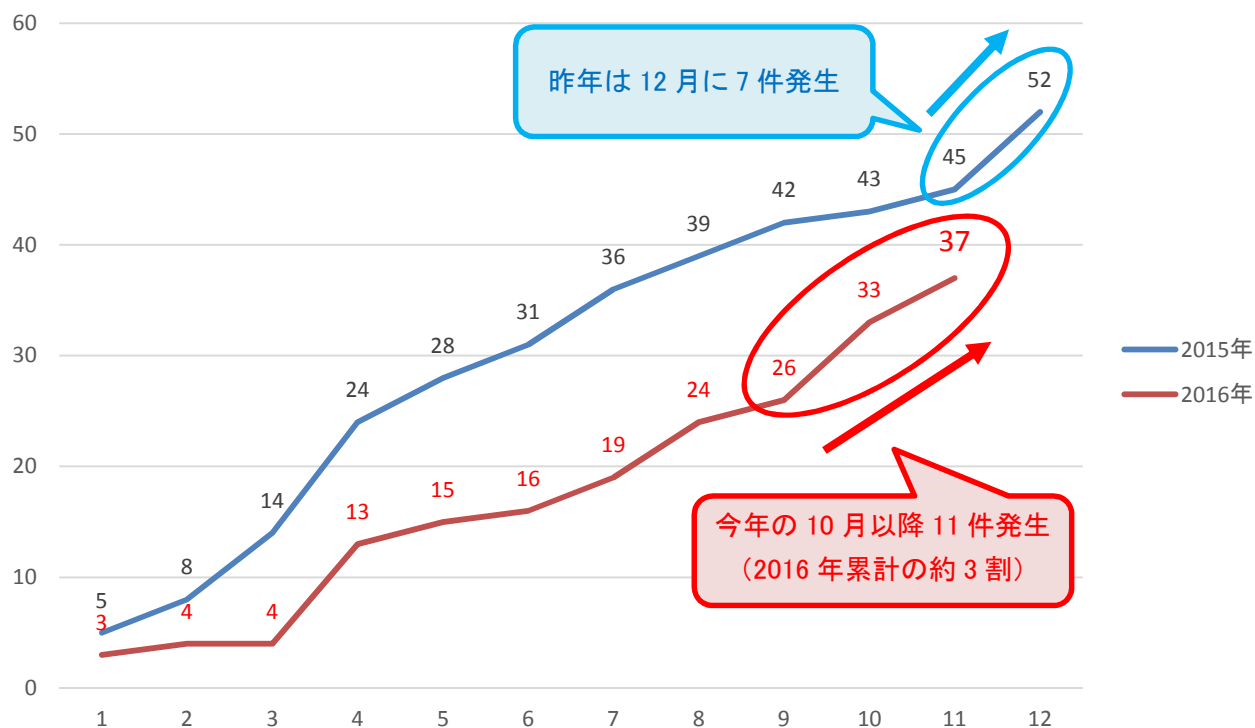


図 1. 交通死亡事故発生件数累計 (2015. 1. 1~2016. 11. 21・会社調べ)

【特徴】

- 2016年1月1日から11月21日までに合計37件発生。
- 昨年と比較し、全体の発生件数は減少傾向で推移 (今年: 37件 昨年: 45件 (▲8件))
- 2016年は10月以降に11件と多発している
- 昨年は12月に交通死亡事故が7件発生し、年末年始にかけて注意が必要

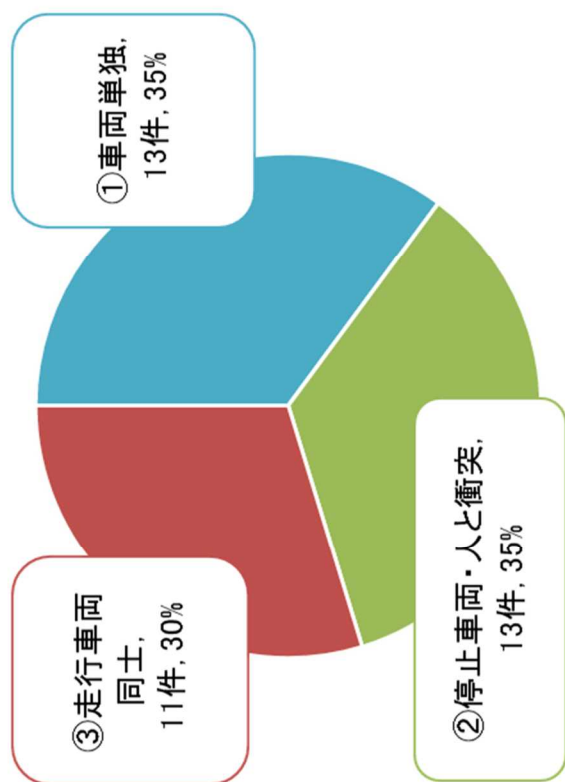


図2. 2016年に発生した交通死亡事故の形態別内訳

【特徴】
自動二輪車による事故と、ガードレールなどの構造物に衝突する事故がそれぞれ約4割を占める

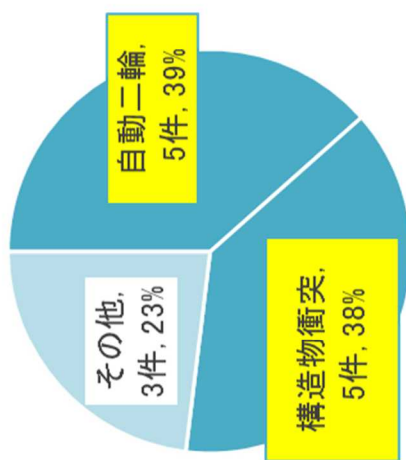


図3. ①車両単独の事故 内訳

【特徴】
事故や故障等による事故が約5割を占める

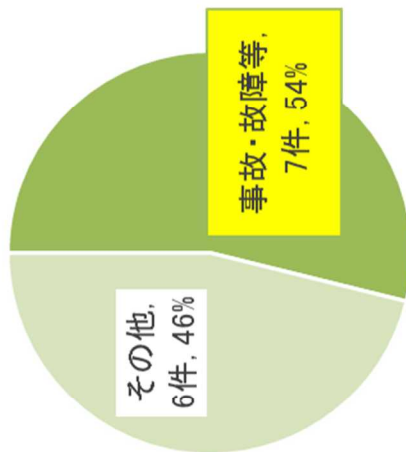


図4. ②停止車両・人との衝突事故 内訳

【特徴】
逆走車両に関係する事故が約2割を占める

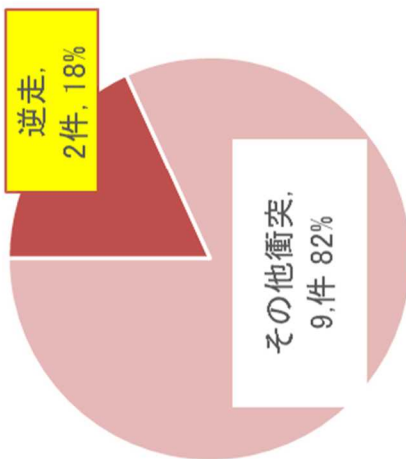


図5. ③走行車両同士の事故 内訳

2. 安全運転ポイント

➤ ゆとりをもった運転を！

運転中は、十分な車間距離をとり、わき見をせず、安全な速度で走行していただきますようお願いします。



➤ 全席シートベルトの着用を！

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ずすべての座席でシートベルトの着用をお願いします。また、お子さまには体格と車に合ったチャイルドシートの使用をお願いします。



➤ 渋滞を発見したらハザードランプの点灯を！

渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けて下さい。

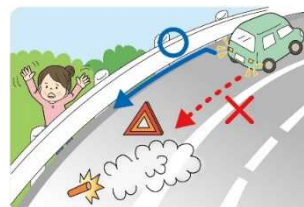


➤ 高速道路上に停止してしまったときは

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。

避難後は、110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。



➤ 高速道路の逆走にご注意を！

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番や道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。

また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。



3. 交通安全キャンペーンを実施します

➤ 実施期間

12月1日（木）から12月22日（木）まで

➤ 交通安全キャンペーン統一テーマ

- ① 早めの冬用タイヤ着用とタイヤチェーンの携行
- ② 対人事故及び対停止車両事故防止
- ③ 逆走事故防止
- ④ 車両制限令違反車両の通行防止

➤ イベント実施内容

- ・警察や関係機関との連携による交通安全の呼び掛け
- ・交通安全グッズやリーフレット等の配布
- ・発炎筒の着火体験や停止表示器材（三角停止板）の使用体験等の実施 など

➤ 主な開催場所

新東名・駿河湾沼津SA、伊勢湾岸道・刈谷PA、中央道・談合坂SA、北陸道・南条SAなどを予定しています。日時等の詳細については、近日中に弊社ウェブサイトでお知らせする予定です。
※天候その他の事由により中止させていただく場合があります。あらかじめご了承くださいませようお願いします。

《参考》過去の交通安全イベント実施状況

